

## 施策評価調書

### 1 施策の概要

(1)	施策名	男女共同参画社会の実現					
(2)	総合計画の体系	第	01	章	すべての人がいきいき輝くまちづくり		
		第	03	節	男女共同参画のまちづくり		
		第	10	細節	男女共同参画社会の実現		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		27年度決算額	28年度決算見込額	29年度予算額	
		事業費(A)		2,078	1,148	2,832	
		従事職員数		1.80 人	2.00 人	2.00 人	
		所要人件費(B)		14,471	15,800	16,104	
		総事業費(A+B)		16,549	16,948	18,936	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	0	0	0
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	16,549			16,948	18,936		

### 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	27年度実績	28年度実績	29年度計画
指標内容	「男女がともに個性や能力を發揮できている社会になってきている」と思う市民の割合	目標値 (単位:%)	40.00	40.00	40.00
		実績値 (単位:%)	30.80	30.80	/
目標値の積算方法	過去の市民意識調査(4年に1回実施)をもとに今後の増加を目指し設定	達成度(%)	77.0	77.0	/
指標内容	「社会全体として男女の地位は平等になっている」と思う市民の割合	目標値 (単位:%)	30.00	30.00	30.00
		実績値 (単位:%)	20.20	20.20	/
目標値の積算方法	過去の男女共同参画に関する市民意識・実態調査(5年に1回実施)をもとに今後の増加を目指し設定	達成度(%)	67.3	67.3	/

### 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

男女が共に、性別にかかわらず、その個性と能力を十分發揮し、家庭、職場、学校、地域、その他の社会のあらゆる分野における活動に対等な立場で参画し、責任を分かち合う男女共同参画社会の実現には、今なお多くの課題があることから、今後も継続して、「すいた男女共同参画プラン」を推進していく必要がある。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	男女共同参画プラン推進事業	男女共同参画室	00160	全部	大	18	16	16	20	18	88	継続
2	男女共同参画プラン策定事業	男女共同参画室	01403	全部	大	18	18	16	20	18	90	継続
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		男女共同参画社会の実現にむけてプラン策定事業とプラン推進事業は計画的に施策を進めるための根幹となる事業である。										